

# 須恵

2014  
**188**号  
FEBRUARY

平成26年2月5日発行

発行／須恵町議会 所在地／〒811-2193 須恵町大字須恵771番地 TEL／092(932)1154(議会事務局) FAX／092(933)6579



## 12月定例会 主な内容

南幼稚園に給食室を新設 2▶

ここが聞きたい (一般質問) 4▶

なんばしようと? (七鳥居めぐり) 14▶

表紙シリーズ／未来を担う子どもたち「持久定大会」



梅の木の下で(乙植木天満宮)

## なんばしようと? 第11回 地域の特徴

### 七鳥居めぐり

須恵町の地域の特徴や伝統行事等を紹介いたします。そこで今回は、「七鳥居めぐり」ってなんばしようと?

#### 鳥居めぐり

数え年44歳の4月4日、厄明けの祝いに、川を渡ることなく七つの神社に参拝するという風習が須恵町の数カ所に残っています。(最近では、4月4日に近い日曜日に行われることが多いようです。)

氏神様の神社をスタートし、同年代の友達の協力で、車に乗り合わせ、賽銭や酒、コップなどを持って、廻ります。川を渡ってはいけないので、地域によって参る神社が違います。また、須恵町だけでは足りず、宇美町、粕屋町、篠栗町にまで出かかります。

二礼二拍手一礼の作法でお参りした後、お神酒を頂き次へと進みます。

#### 七ふ汁

廻り終えると元の神社に戻り、酒宴というわけです。

ここでは、七つの「ふ」のつく具材が入った汁(七ふ汁)を、梅の木の下で頂きます。作る人は味見をしてはいけないことになっているので、少しドキドキです。

#### 存続を願う

足るを知り、大厄がなかった事へのお礼参りですが、これからの身体に更に気をつけるという戒めに加え、友人と仲良く在りたいという願いも伴っています。あなたがち迷信ばかりというわけではないようです。

お隣の粕屋町では、町をあげて取り組んでいます。今後も永く続けてほしいものですが、復活や新規の実施があれば、より良いのではないかと思います。



七ふ汁

#### 編集後記

##### 安定が必要なとき

近年の異常気象には困ったものだ。夏の暑さも冬の寒さも毎々が例年にないとへ。春も秋も味わうといまがない。

同じく近頃は、人間まで極端になったのか、心に余裕ある人が少なくなつたように感じる。感情的になつて、ものごとをこわしたりすると悲劇となる。

我々が目指す安心安全の社会も、求めるばかりで、自分も世間もぐらぐらしているとかかわらない。やはり安定がなければならぬ。積み上げてきたものを守り育て、花開かせるまで腹を据えていきたい。「安心安全も安定から」と思うがどうだろうか? 変化の多い時代だからこそ、揺るぎない自分になりたいものだ。

田ノ上 真

#### 発行責任者

議長：三角 良人

#### 広報特別委員会

委員長：今村 桂子  
副委員長：合屋 伸好  
委員：百田 輝子  
委員：田ノ上 真

# 1クラス35人制 推進の是非は？



**請願主旨**  
平成26年度政府予算編成において「少人数学級を推進すること。当面、小学校3年生以上の35人以下学級を早期に実現すること。」を求めるもの。

請願者 松尾昇  
紹介議員 柴田真人  
◇「少人数学級推進」を国の関係機関に求める意見書提出に関する請願

請願

町内各小学校の児童数および学級数（平成25年4月現在）

	第一小学校			第二小学校			第三小学校		
	児童数	学級数	1クラス人数	児童数	学級数	1クラス人数	児童数	学級数	1クラス人数
1年生	91	3	30.3	136	4	34	62	2	31
2年生	94	3	31.3	122	4	30.5	55	2	27.5
3年生	104	3	34.6	113	4	28.2	66	2	33
4年生	91	3	30.3	106	3	35.3	46	2	23
5年生	94	3	31.3	121	4	30.3	54	2	27
6年生	92	3	30.6	123	4	30.7	55	2	27.5
特別支援学級	26	4	-	19	3	-	14	3	-
合計	592	22	-	740	26	-	352	15	-

**問** 藤石議員  
現在の須恵町の状況で、35人学級にした場合、どのような学級編制になるのか。

**答** 今村文教厚生委員長  
第二小学校の3年生と4年生が1学級ずつ増える。  
（第二小学校の3年生は補助教員の配置により、現在は35人以下学級が実現している。）

質疑

討論

表決の前に、議題となっている案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明すること。

**賛成 討論** 今村議員  
町の予算ではなく、国の予算で教員の確保を視察した高知市でも、少人数学級により、教師の目が行き届き成績アップにつながっていた。また、国の予算で教員の確保が出来れば、町費を使わなくて済むという観点から賛成する。

**反対 討論** 松山議員  
競争心や人間力の鍛練が劣るのでは？  
少人数になることで、学力向上は認められると思うが、競争心や人間力を鍛えることが劣るのではないかと。また、教室が足りなくなるなどの問題も考えられるため反対する。

（賛成多数で採択）  
※政府関係機関へ意見書を送付しました。

その他の議案

- ◇一般職の職員の給与に関する条例の一部改正
- ◇須恵町税条例の一部改正
- ◇須恵町公共下水道条例の一部改正
- ◇須恵町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正
- ◇須恵町上水道給水条例の一部改正
- ◇工事請負契約の変更
- （いずれも全員賛成で可決）
- ◇道州制に反対する意見書の提出について
- （継続審査）



開会を宣言する三角議長

12月  
定例会

平成25年第4回定例会は、12月6日から13日までの8日間で行われ、提案された議案13件は、原案のとおり可決されました。また、請願1件が採択されました。

# 南幼稚園に給食室を新設

平成26年度  
給食開始に向けて

◇南幼稚園給食室新設工事  
（請負金額6436万5千円）

須恵南幼稚園では平成26年度から給食が開始される予定です。11月臨時議会において、予算6700万円が計上され、12月議会で、工事請負契約締結についての議決を行いました。  
余裕保育室を給食室に改修します。

（全員賛成で可決）



ここを給食室に改修

南幼稚園

工事契約

〔工期〕  
平成25年12月～26年3月

補正予算

◇一般会計

平成25年度一般会計は、1億3609万8千円を増額し、予算総額が81億2857万8千円となりました。  
歳入では、児童手当国庫負担金2260万9千円、同県負担金402万9千円、社会資本整備総合交付金1749万円、道路改良事業債1300万円などが増額計上されています。  
歳出の主なものは、かやの保育所解体工事請負費1300万円減額、国民健康保険特別会計繰出金8561万5千円増額、被用者・非被用者児童手当3067万円増額等となっています。  
なお、歳入歳出の収支は、普

平成25年度歳入歳出補正予算

会計名	補正額	予算総額	可・否	
一般会計	1億3609万円	81億2857万円	全員賛成で可決	
特別会計	国民健康保険	8289万円	33億6765万円	全員賛成で可決
	後期高齢者医療	315万円	2億6284万円	全員賛成で可決
	公共下水道事業	△8946万円	10億9644万円	全員賛成で可決
	農業集落排水事業 <small>（財源内訳変更によるもの）</small>	-	8897万円	全員賛成で可決
水道事業会計（収益的支出）	△472万円	5億7407万円	全員賛成で可決	

通交付税6620万6千円で調整しています。  
また、債務負担行為の補正として、子ども子育て支援新制度導入に伴う「業務システム再構築事業システム改修業務委託」（平成25年度～26年度・503万3千円）を追加設定します。

# ここが聞きたい！



答弁中の中嶋町長

一般質問とは、議員が町長など執行機関に対し、町の行財政全般について疑問点をただし、報告や説明を求めることです。

## ボランティア意識の啓発と、把握の一本化は

### 連携から融合へ向け一元化

**問** 須恵町では、多くのボランティアが町づくりに貢献しています。ボランティアの把握は、各ボランティア組織と管轄の課などで行われていると思いますが、一人の人が複数のボランティア組織に入っています。これらの組織と連携し、ボランティアの把握の一本化をすることで、災害時の活用や、さまざまな取り組み

がやりやすくなると思います。社会福祉協議会と連携し、把握の一本化はできていますか。また、ボランティアの高齢化・固定化に関する対策をお考えですか。「防災とボランティア週間」には、何か活動を計画されていますか。お尋ねします。

**答** 中嶋町長



今村 桂子 議員

ボランティアの種類は、大きく分けると、福祉ボランティア・教育ボランティア・災害ボランティア・健康福祉課・社会福祉協議会・教育委員会・まちづくり課・総務課などが行政の窓口となっています。

一元化には、15年ほど前にいろいろな取り組みがありました。が、なかなか難しい問題があり出ていません。名簿の相互融通性などは必要だと思いますので、今後、総務課を中心に名簿等の整理を行います。また、窓口を一本化し、連携から融合へ向け一元化を図ります。

活動については、それぞれの団体で研修会等が行われています。ボランティア意識の啓発推進や、関係者の連携と意識の向上を図るため、福祉のまちづくり交流会が年1回開催されています。また、ボランティア活動への参加意欲の意識調査を行ったところ、62・2%と高い関心を示す数字でした。2030年には超高齢社会を迎えます。元気な高齢者の方々の力が必要となりますので、今後も意識啓発の講習会、養成講座等を推進していきます。



福祉のまちづくり交流会

## 環境美化への対応を

### 早急に対処

**問** 須恵町の顔であるJR須恵中央駅のプラットホームの外側にマキの木が植樹してありますが、マキの木が茂りすぎて、木とフェンスの間が詰まって困っています。6月と11月に、町に剪定が要請されていますが、何の対応もなされていません。是非とも正月前の対応を求めます。

**答** 安河内都市整備課長

高年事業団まで、トヨタモータープールから先など、今年1回の草刈りがあっただけで、草が伸び放題になっており、空き缶、お菓子の袋、弁当の空き箱などが散乱して見苦しい限りです。草刈りが終了すれば、ゴミの散乱もなくなりま

す。是非とも早急な対応を求めます。

マキの木は、須恵中央駅の開設時に、隣接する住宅側の目隠し対策としてJR用地に植栽されたものです。木の管理については協定を結び、町が管理することになって



対処前の状況

います。近年は作業量が増加傾向にあります。道路交通や歩行者の安全な通行の妨げになる場所などについては、重点的に作業を進めています。御指摘の場所については早急に対処し、除草後は、地域振興課が作成しているごみ捨て禁止等の標識を設置する予定です。



田原 重美 議員

軌道敷内を作業する場合は、必ずJRと協議し、列

車に対するJRの監視員を配置することになっており、庭木のように頻繁に手入れすることは出来ません。協議の結果26年1月に剪定作業を行うことになっています。環境美化作業については、環境整備作業員7名が、道路パトロールや道路の補修・側溝清掃・草刈り・街路樹の剪定・不法投棄ごみの回収等多岐にわたる作業に従事して



答弁中の中嶋町長

公共施設の管理は

定期的な巡回を

問

公共施設老朽化調査を行い、気付いた点を質問します。あおば会館は、昭和49年12月に建設され、38年が経過しています。過去5回ほど改修工事が行われていますが、体育館の施設で危険箇所がありました。公共施設ですので不特定多数の方が利用されます。社会教育課として状況を把握しているかお尋ねします。

須恵中学校についてもお尋ねします。学校でも危険箇所がありました。子ども教育課として状況を把握しているかお尋ねします。

答 川津社会教育課長

あおば会館をはじめ、築40年近い施設が多くあります。緊急を要する箇所は把握していますので、順次改善に努めたいと思います。



原野 敏彦 議員

大規模な改修工事については、年次計画を策定し、財政部局と協議のうえ、予算を計上したいと考えています。また、施設利用者会議等において、環境美化の概念である「来た時よりも美しく」の精神を各関係団体に再

度促し、施設の維持管理への定期的な巡回を強化します。

にし、効果的な修繕を検討します。

答 稲永子ども教育課長

各学校の修繕費は、経常的予算として計上しており、危険性がある箇所から優先的に修繕しています。今後も学校現場と連携を密

大規模な修繕工事については、中期の保全計画を作成しており、この計画に基づいて工事を進めていきます。日常の清掃等環境美化については、校長会で、指導の徹底をお願いしています。



総務建設産業委員会による調査の様子

鎮守の森に水洗トイレを

公共性が高ければ

問

当須恵町も、公共下水道の普及により、トイレの水洗化が進んでいます。現在、公共の公衆トイレは、皿山公園の歴史民俗資料館前広場と、山の神の新生バス停横に設置されています。共に水洗トイレとして住民サービスの一助を担っているところですが、公共性の高い、人々が集う

広場や公園には、トイレは必要不可欠です。今回、将来の町づくりの拠点として、また、人の動きや地域性を鑑み、鎮守の森であるお宮等に水洗トイレの設置を願うものです。町長の考えをお聞かせ下さい。

答 中嶋町長

憲法89条に「公金その他の公の財産は、宗教上の組織もしくは団体の使用、便益もしくは維持のため、または公の支配に属しない慈善教育、もしくは博愛の事業に対し、これを支出し、またはその利用に供してはならない」とあります。宗教上の問題として、

出来ないというのが一般的な解釈です。しかし、宝満宮は町の真ん中にあり、遊具等も備えてあり、子供広場として供されています。日常的に住民のために提供されている場ということにな

れば、水洗化に対して、若干の補助や助成を検討する余地があるのではないかと思います。ただ、鎮守の森全てにトイレを設置することは難しいと思います。



藤石 豊 議員

公の財産は、宗教上の組織もしくは団体の使用、便益もしくは維持のため、または公の支配に属しない慈善教育、もしくは博愛の事業に対し、これを支出し、またはその利用に供してはならない」とあります。宗教上の問題として、



建正寺の水洗トイレ

# 老朽化が進む 公共施設の現状は？

昨年11月に、古くなった公共施設の調査を行いました。  
長く親しまれた建物は、たび重なる補修を経て傷んでいます。どれも簡単に建て替えることはできません。

町民の財産である施設をできるだけ長く、有効に活用できるように、調査後、各施設の状況と改善点について討議しました。

今後の対策として、①利用上の心がけ②こまめな修繕③安全対策のための修繕費増額④大規模改修を要する施設に対する計画的な予算措置を要望しました。

今回調査を行ったのは、以下の9施設です。

1 須恵中学校  
築46年



屋上外壁の破損

2 須恵東中学校  
築24年



内部鉄部の腐食

3 須恵第二小学校  
築34年



外壁塗装の劣化

4 須恵第一小学校  
築43年



校舍北面塗装の剥離

5 須恵第三小学校  
築20年



体育館外部鉄部の錆

7 あおば会館  
築38年



外壁塗装の劣化

9 西体育館  
築31年



外壁塗装の劣化

6 カルチャースセンター  
築35年



ドレンの詰まり

8 武道場  
築39年



平成19年に改修された屋根



第二小校舎増築工事

木造平屋建て 4教室



第一学童保育所建築工事

鉄骨造2階建て  
1階 第一学童保育所  
2階 コミュニティ事務局

まもなく開設

平成26年春から

# 管外視察研修レポート

## いきいき百歳体操で健康づくりを

文教厚生委員会  
平成25年11月25日～27日

- 1 高知市・土佐市 教育改革（学力向上・小中連携教育等）
- 2 高知県中土佐町 健康増進

**1 高知市** 毎日2ページの宿題や放課後を活用した週4回の補習で学ぶ意欲を育て、県独自の学力調査も実施。家庭と学校と地域の連携をはかり、教職員の意識改革や、PDCAサイクルの確立等に取り組み、学校改善を行っています。「思考力・判断力・表現力」などを含めた幅広い学力を育てることにより、人間力も育ってきました。

須恵町では、「教育を基盤に据えた町づくり」に取り組んでいます。今回の視察で、わが町須恵町の教育方針の素晴らしさも再確認することができました。

11月25日～27日、教育改革と健康増進を視察するため、高知県を訪れました。

教育改革では、全国学力テストにおいて、前回より飛躍的に成績が伸び、注目されている高知県の状況を視察しました。

また、健康増進では、高知市が開発した「いきいき百歳体操」を見学しました。

## より開かれた議会を目指して

議会運営委員会  
平成25年10月22日～23日

- 1 福岡県古賀市 議会のインターネット中継・録画配信
- 2 兵庫県播磨町 議会改革・議会運営



改修工事中の古賀市議会議場

**1 古賀市** 10月22日（火）福岡県古賀市議会を訪問しました。インターネット利用率が高まる中、議会のインターネット中継の必要性や課題等について調査を行いました。

古賀市では、平成23年度から市民ニーズとコスト面についての検討を重ね、平成24年度に配信を開始しています。

配信にかかる維持管理費は、年間100万円程度です。

議場では、映像・音響設備の老朽化に伴い、改修工事が行われていました。更新後は、OA表示器等も導入される予定です。

**2 播磨町** 10月23日（水）兵庫県播磨町を訪問しました。播磨町は、人口約3万4千人、大中遺跡に代表されるように古代にさかのぼる古い歴史のある町です。

播磨町議会は、議会の活性化に積極的に取り組み、住民参加の政策提案・議会改革推進の実績等が評価され、平成25年、町村議会特別表彰を受賞されました。

平成21年、町民に身近で信頼され活力ある議会を実現するため、議会基本条例検討委員会を設置。その後1年7カ月の調査

※議会基本条例とは…自治に基づいた地方議会に関する基本的運営事項について定めた条例のことであり、議会や議員の活動原則や責任を記したものです。



土佐市での研修の様子

※PDCAサイクルとは…業務を効率的に、かつ確実に進める手法のひとつ。  
Plan(計画) → Do(実行) → Check(点検・評価) → Action(改善)の4段階を繰り返すことで、業務を継続的に改善していくもの。

**2 中土佐町** 中土佐町の高齢化率は約40%です。（須恵町は22・5%）

高齢化が進む中、介護予防の重要性が増し、高齢者が主体的に取り組む健康づくりと生きがいづくりが課題となっています。



いきいき百歳体操

中土佐町では、「いきいき百歳体操」が行われています。手首や足首に1本約200gのおもりをつけて、ゆっくりとした動きで行う体操で、時間は50分程度です。半年～1年後には体が楽になった。スリムになった。疲れにくくなった。などの感想がきかれるそうです。

また、健診や健康づくりのイベント等に参加するとポイントが貯まり、そのポイントを、公施設利用料や小中学校への寄付として使うことができる「健康マイレージ事業」も行われています。

町の将来にとって「介護予防」の取り組みは必要不可欠です。ぜひ須恵町でも検討したいと思われました。



播磨町での研修の様子

期間を経て、平成23年4月に議会基本条例を施行しています。

議会基本条例に基づいて開催される「議会報告会」では、議案等の審議結果を報告するほか、毎回テーマを決めて町民との意見交換が行われています。

議会報告会は住民の生の声を聞くための大切な場ですが、参加者が少ないことなど、問題点もあるようです。

# 一般質問のその後

# 追跡



## オアシス運動の 定着は？

平成23年12月議会

**問** オアシス運動の 今後の対応は？

**答** 平松教育長  
イベントを計画し、 運動を定着させたい。



**その後** オアシス運動強調月間を実施

〜地域住民や子どもたちも参加して〜

## 定着に向けて前進

平成25年度は、11月を「オアシス運動強調月間」と設定し、教育委員会事務局を中心に、社会教育関係団体と連携して推進運動が行われました。  
小・中学校の校門、J.Rの駅では、教育長をはじめ、社会教育委員・各学校の校長・教頭・生徒会役員など延べ100人以上が参加して、登校児童や生徒、通勤者へ「オアシス運動」の推進を呼びかけました。  
26年度以降は、7月と11月を強調月間とし、地域の方と一緒にオアシス運動を更に推進させる取り組みが計画されています。



役場庁舎の懸垂幕



須恵中央駅でのオアシス運動



須恵東中学校でのオアシス運動

## 議 | 長 | 通 | 信

Chairperson Communication



三角 良人 議長

## 子は社会の宝

12月議会において、小学校35人以下のクラス編成を希望する請願が採択されました。（関連記事が3ページにあります）  
（ご覧ください。）  
我々の時代は1クラス55〜60人編成でしたので、半分近くに減ったこととなります。

少子化といわれていますが、第二小学校では4教室が増築中であり、本町は増加傾向にあるようです。  
昔は24日・31日を過ぎ

るとクリスマスケーキも年越しそばも売れなくなる、男女の結婚適齢期も同じという話がありました。今は適齢期も変わりました。子育てにお金がかかる社会構造が問題なのではないか？『子は社会の宝』です。これだけは変わらずにあつてほしいものです。

何はともあれ今年も議員一同、議会の使命と議員の職責を認識し、品位ある議会運営活動を実践してまいります。

## 議場に国旗・町旗を掲揚



～平成25年12月6日 当初本会議の様子～

平成25年9月議会において「本会議場での国旗及び地方自治体旗の掲揚に関する陳情書」が採択され、10月30日、議場に国旗と町旗が掲揚されました。

## お知らせ

町議会の活動状況を知るために、どなたでも傍聴できます。  
申し込みの受付は、当日、役場4階議会事務局で行っています。（予約不要）  
なお、次の定例議会は3月3日からの予定です。

## シリーズ 議会用語

### 「常任委員会」とは？

町の事務や議案・陳情等を専門的に調査し、審議するために常設されている委員会です。条例に基づいて置くことができ、須恵町では総務建設産業委員会と文教厚生委員会の2つの常任委員会が設置されています。

## すえっ子未来ちゃん



No.23

作・田原ウーコ  
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。http://www.wocco.net/